



Tokyo Rinkai West Rotary Club

東京臨海西 ロータリークラブ

第2580地区(東分區)



クラブ会長ターゲット

「会員増強し共に成長、発展へ」
"Growing and developing together by
increasing membership"

2023-2024年度 東京臨海西ロータリークラブ会長

三橋 晶



国際ロータリーテーマ

「世界に希望を生み出そう」
"CREATE HOPE in the WORLD"

2023-2024年度 国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

2024年2月16日[第141回]

創立：2018年11月22日

会長：三橋 晶

副会長：継岩 憲二

幹事：橋 豊和

会報担当：大西聡/熊倉貴志

2月16日の卓話

2月2日の出席率

2月29日の卓話

「自己紹介」

当クラブ 岸 哲也 会員
当クラブ 武井隆光 会員

会員在籍者数 42名
会員出席者数 37名
会員欠席者数 5名
本日の出席率 88.09%

「移動例会」

帝国ホテル東京 なた万

「地区大会」

帝国ホテル東京

《2023-2024年度 例会 第140回例会報》 2024年2月2日(金)東武ホテルレバント東京「吉野の間」

司会:清水会員

■点鐘:東京臨海西RC 三橋晶会長



■ロータリーソング「奉仕の理想」「四つのテスト」斉唱 ソングリーダー:松本会員



■「ロータリーの目的」東京臨海西 RC バージョン



(継岩憲二副会長)

■来賓紹介:三橋会長

- 東京臨海西ロータリークラブ 発起人代表 鈴木孝行様
- 東京臨海ロータリークラブ 鈴木孝行様

■卓話者紹介:三橋会長

- 行動計画推進委員会 委員長 大星太郎様
- 会長 三橋晶様

■ビジター紹介：間野会員



- 林秀一様(那覇南 RC)

■会長報告：三橋晶会長

- 那覇南 RC 林秀一直前会長のご紹介



- シリナットさん近況報告



■幹事報告：橋豊和幹事



- 2月のロータリーレートは1ドル 147円です
- ガバナー月信2月号をメール配信しました(1/31)
- ロータリーの友2月号をメールBOXに配布しました
- 本日、例会終了後理事役員会を行いますので、理事役員の方3階「藤菊の間」にお集まりください

- 3/29(金)お花見例会(上野精養軒)出欠のお返事は2/29までをお願いします
- 本日、ロータリー財団の2023年7月~12月末日までに受領した個人寄付の領収書をお渡ししています。確定申告用となります
- 東京臨海RC創立30周年記念誌を例会参加者のメールBOXに入れましたのでご確認ください

■委員会報告

- 社会奉仕委員会 ローターアクト担当
飯塚憲貴会員より
東京臨海RAC新入会員の報告(鈴木基史)さん



(飯塚憲貴会員)

- 地区拡大増強委員会 栗山委員より
3/7(木)ウーマンズミーティング日比谷松本楼ご案内
らいおんはーと主催江戸川区特別支援学級学校路
フェアについて



(栗山委員)

- カウンセラー委員会 坂東リーダーより



(坂東裕樹会員)

■今月のお祝

- ・会員誕生日 平井会員・石田会員・那須会員
山崎会員
- ・「誕生日の歌」
- ・1分間スピーチ:全員
- ・奥様誕生日 坂東会員夫人・三橋会員夫人
清水会員夫人
- ・結婚記念日 坂東会員・高橋会員



(左から三橋晶会長、山崎和弘会員、
石田清貴会員、平井修二会員)

■出席状況報告：中村会員

⇒詳細1頁バナー下の出席状況報告欄にて



■ニコニコ BOX 報告：佐藤太基会員

- (ご意向) 那覇南 RC の林さんようこそいらっしゃいました。次年度地区バギオ委員会よろしくお願ひします。栗山ガバナー補佐、第七消防方面世話人代表お疲れ様でした：齊藤実様（東京臨海 RC・当クラブ特別代表）
- (ご意向) 林直前会長、本日は例会に出席して下さりありがとうございます。よろしくお願ひします：当クラブ三役
- (ご意向) 林さんようこそいらっしゃいました。また本日はクラブビジョンと5か年目標を大星さん、10周年に向けての行動計画を三橋会長、しっかり勉強させて頂きます。よろしくお願ひします：栗山会員
- (ご意向) 栗山パスト会長、齊藤特別代表、昨晚も大変お世話になりました。引き続きよろしくお願ひいたします。あと、ナットはサーロインステーキ1ポンド食べました：飯塚憲貴会員
- (ご意向) 林さん、ようこそいらっしゃいました：西野会員

(ご意向) 今日 10 分ですが卓話を担当させていただきます。寝ないで聞いてください：大星会員

(ご意向) 本日もよろしくお願ひします：油井会員

(ご意向) 本日も宜しくお願ひ致します：高橋会員

(ご意向) 本日の例会宜しくお願ひいたします：武井会員

(ご意向) 今月もよろしくお願ひいたします：松本会員

(ご意向) よろしくお願ひします：島崎会員

(ご意向) 山崎さん、飯塚憲貴さん、お仕事ありがとうございました：石田会員

(ご意向) よろしくお願ひ申し上げます：北林会員

(ご意向) ダイナースクラブ エグゼクティブプレミアム 高級レストラン認定されました！：中村会員

平井会員、大西会員、二瓶会員、岸会員
岩崎会員、間野会員、熊倉会員、本島会員
米井会員、飯塚正裕会員、佐藤会員、菅会員
松原会員、雪丸会員

【28 件 94,000 円 今年度累計 1,507,000 円】



(佐藤太基会員)

■卓話

「クラブビジョンと五か年目標」

行動計画推進委員会 大星太郎 委員長



今日はですね、クラブビジョンと 10 周年へ向けての五か年目標ということで、お話をさせていただきます。先ほど橋幹事からお話があった通り、これは昨年の 12 月年次総会の時に皆さんに承認をいただ

いたものの補足説明になりますので、よろしくお願
いいたします。

そもそも何で急にクラブビジョンだの目標だの定め
ることになったかと言いますと、今期の地区の方
針でもあるんですね。栃木一夫ガバナーが地区の方
針として、「持続可能な元気なクラブを実現しよう」
というのを基本方針と定めておまして、その計
画の1つにクラブビジョン行動計画作成推進とい
うのが含まれているので、それに習って我々も作
成することにしました。それで、確かにやらされて
るからやっているって言うのもありますけれど、た
だ我々昨年5周年無事終わりましたロータリーとし
ての初心者マークが外れたわけですよ。

10周年に向けて新たに歩み出してるわけなんです
けど、やはり組織が成長していくためには、これど
んな組織も一緒だと思うんですけど、どこを目指
してるのか、どこへ向かってるのかっていうのを、ま
ず意識として統一させてですね。目指すべき姿を
みんなで共有して、会員メンバー全員の意思を統一
することによって、その目標を達成する。前向きに10
周年に向けて取り組んでいこうと考えてクラブビ
ジョンを作成いたしました。

このクラブビジョンと五カ年へ向けての目標です
か。行動計画推進委員会がもとになって草案を作
って皆さんの承認を得たんですけど、行動計画推
進委員会というのは今年度から、三橋会長が設
けた委員会なんですけど、過去の我々のパスト
会長と来年の会長の継岩さん、再来年の会
長の橋さんをメンバーにして、皆で夏から考
えました。

それでまず考えるに当たって何に重きを置いた
かという、10周年の年、今から5年後ですね。
我々のクラブがどんなクラブになっていたいのか
っていうのに重きをおいて考えてみました。後
で読み上げますけど、クラブビジョンというの
が出来上がったわけですね。もう皆さんお読
みになったと思いますが、クラブビジョンって
ものすごく抽象的です。ぼんやりしてて。立
派なこと書いてあるんですけど、結局これを
やるためには何すればいいのって話にな
ってくると思うんですね。

私の知り合いの会社の会長さん。従業員110人ぐ
らい。売上120億。中古トラックの販売や
ってる会社の会長さんがですね「ビジョ
ンだけ作ったって、絵に描いた餅だよ」と。
「これを達成するために、数値目標を
しっかり立てて、それをクリアするための
行動計画を立てなきゃ全く意味ないよ」と
おっしゃったんですよ。「あ、確かに。
なるほどな」と。ビジョンを作っただけ
じゃ確かにそれ作って終わりにな
っちゃう。なので、我々のクラブは1
歩進んで、しっかりそのビジョンを
達成するための目標を立てて、それを
達成するための行動計画を作っていく
と、そういった三段構えで進めること
にしました。ビジョンと目標について
は、行動計画推進会が草案を作って
皆さんの承認を得ましたけれど、1番
下の

行動計画については、これは会長が、ロータリーは
単年度制なので、それぞれの年度の会長が具体的に
この目標達成はどうすればいいのかと考えていた
だいて、それを実行していくと。そういった仕組
みになっておりますので、これ十分理解していただ
きたいなと思います。

それで我々の作ったクラブビジョンがこれですね、
ちょっと読み上げますと、我々はロータリアンとし
て高潔さと高い倫理基準を持って行動し、その地
域や職業のリーダーとなるべく自己研鑽に励み、事
業及び社会生活を通じて地域社会のニーズを汲み
取り奉仕することにより、地域社会の発展に寄与
するとともに、会員の幸せの実現を目指すと、ま
たそのために持続可能なクラブ運営ができる基盤
を維持すると、これをクラブビジョンとして定め
ました。でもほとんどの会員は「どっかで聞いた
ことある言葉をつなげただけだろうな」と思っ
ていると思うんです。おっしゃる通りなんです
よ、これは実はもう皆さんご存知通り、ロータ
リーの目的と、ロータリアンの行動規範という
ものがあるんですけど、それをちょっと色々ピ
ックアップしてつなげただけなんですよ。

あともう1個参考にしたのが、去年の私が会
長の時のクラブ奉仕フォーラムの時、皆さんで
我々のクラブの強みだとか弱みだとか、後は
満足してる場所や不満なところ、あと将来ど
んなクラブになってほしいのかっていうのを
皆さんにこう抽出していただいて、ディスカ
ッションしたことがあったと思うんですね。
あのデータがしっかり残ってるのでそれを
もとにこれを作ったということもあります。
クラブビジョン。結局我々ロータリークラブ
ですから、やっぱりロータリーの目的だとか、
行動規範を無視するわけにいかないわけですよ。

どっかで聞いたことあるのかと思ってても
皆さん理解できていないし、覚えていない
じゃないですか。それをしっかりビジョン、
我々のクラブのビジョンとして盛り込む
ことによって、しっかり認識して、消化
して吸収できるようにというのが今回の
目的なんですよ。地域の職業のリー
ダーとなるべくとかは、その去年の、
そのディスカッションのときに出て
きた言葉ですし、国際奉仕よりも
まず地域社会への貢献だよって
いうのも去年いろいろ出てきた
案なのでそれを盛り込みさせて
いただきました。

で、1番大事なところは結局我々は何
がしたいのかっていうことで、これ
結構その行動計画推進委員会でも
議論になったんですけど、最終
的には結局、立派なロータリア
ンになりたいというより、幸
せになりたいでしょうと。そう
じゃないですか？ただロータ
リアンになりたいと思っ
てる人ってあんまりいない
と思うんですよ。なので、
しっかりロータリーを
活用して、それぞれの幸
せを実現しましょうと。
それが臨海西のクラブ
ビジョンなわけですよ。

いろいろあると思うんですよね。社会に貢献して充実感を得たいって方もいれば、親睦をもっともっと強化してですね。いろんな遊びだったり、私益だったり求めたいって方もいると思います。とにかく、まあ、どんな考えがあるにせよ、みんな幸せを求めるものなので、我々のクラブはロータリーを活用して幸せを実現しましょうと、それがクラブビジョンになりました。当然クラブとして存続し続けなければ、そういった幸せも実現できませんので、また以降ですね、持続可能なクラブ運営ができる基盤を維持するというのもクラブビジョンに含めております。

ではこのクラブビジョンを実現するために、具体的にどんなことをやればいいのかなんですけど、五カ年目標として、六つを掲げさせていただきました。まず1つ目、会員数を55名にしましょう。10周年の時、5年後ですね。今42名ですけど、10周年の時には55名ぐらいになればいいなということで制定しました。この根拠なんですけど、毎年3人ずつぐらい増やしてきましょうと。実際西野年度だったり、大星年度だったり、3名ずつぐらい増えてるんですね。あんまり急に増やしても、いろいろ弊害が起こるっていうのは、ほかのクラブ見てもいろいろ分かるころなので我々は我々らしく着実にゆっくり進んでいきましょう。なので今42名で毎年3名ずつ増えていくと、大体57名になると。大体55名。なれたらいいなということで、定めさせていただきました。

2つ目の目標が、衛星クラブの創設。衛星クラブって分かりますかね？親クラブの臨海さんが臨海北斗衛星クラブというのを作ってますけど、それを我々も作って見たらどうだろうということで目標に加えています。目的は持続可能なクラブ基盤の維持のためです。会員候補者の確保ですよ。ロータリー興味あるんだけど、まだちょっと会社の成長がつかないだとか、まだちょっと子育てが忙しいだとか、そういったところをもうちょっとハードルの低い衛星クラブに入れることによって、将来の我々の会員の候補を育てていくといった目的があります。また逆に「ちょっと病気でロータリー休みたいな」とか「ちょっと事業が忙しくなってきたな」って方をそのままやめさせるのではなくて、その受け皿として一時的に衛星クラブに移ってもらうということも期待できます。そもそも衛星クラブを作れば、色々な知り合いが増えますので、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。ロータリーの理念ですけど。そういったことも達成することができるということで衛星クラブの創設を目標に加えました。

3つ目は DEI を意識したクラブづくり。DEI ね。覚えてもすぐ忘れちゃうんですけど。DEI っていうのはダイバーシティ＝多様性、イクイティー＝公平性、インクルージョン＝包括性。これ今世界中で DEI を

推進しようって言われてますよね。企業なんかでもよく取り入れてます。やっぱりこれからはこういう時代になってくると思うんで、我々もこれを意識して、時代に取り残されないように、新しいクラブ作りを進めていこうということで決めました。もししたら女性会員を入れるだとか、障害者を入れるだとかそういった話になってくるのかもしれませんが、議論をするのはとてもいいことだと思うんで、そのきっかけとして目標に加えていただいております。

4つ目が。RLI の受講率 30%。RLI っていうのは、ロータリーがやってる研修なんですよ。ロータリーリーダーシップ研修っていうんですけど。これ何で加えたかという、先ほどのビジョンを見ていただいた通り、うちはロータリークラブですから、そのビジョンを達成するためにはロータリークラブのことを知らないといけないですよ。今のところこの研修を受けてるのが全部コンプリートしたのが私と栗山さんだけなんです。なのでこの5年間で会員数の30%ぐらいはこれを受講し終わったらいいなと思っております。長いです。この研修。3時間の研修を4日ぐらいやるんで、ちょっと長すぎるんですよ。こんな時間かける必要あるのかとちょっと思うんですけど、得るものはあります。ただ聞くだけの研修じゃなくて、ディスカッションがメインの研修なので、自分で話すことによって理解も深まりますし。勉強になりますんで、ちょっと出てみてください。5年以内に受けていただければ結構です。そして、5番目が10周年記念行事の成功。これは当然ですね。外部に向けても我々の成長している姿をしっかりと見せなければいけないので、準備をして立派な行事を成功させましょう。

最後に姉妹クラブの締結。姉妹クラブというのもまだ我々締結したことはないです。友好クラブは那覇南さんと締結しているんですけど。ちょっとハードルが高いんですよ。姉妹クラブになると国際ロータリーの方にも届け出を出さなきゃいけないんで、ちょっとハードルが高いですし行き来も結構頻繁になるかと思うんですが、それだけ密なものですから、仲良くもなれるでしょうし、様々な刺激を受けることができると思います。これも我々の成長に繋がると考えられますので、チャレンジしてみたいなと考えております。

なので、まあ復唱になりますけど、クラブビジョンをしっかりと、まず皆さん頭に入れていただいて、5年間をかけて、しっかりとこの目標を達成すると、そうすることによって、素晴らしいクラブが出来上がっていくんじゃないかと。そういう目的で、制定させていただきました。

しっかりとクラブビジョン目標を意識して行動して5年後も今と同様、今以上に素晴らしいクラブであり続けられるように頑張っていきましょう。そして幸

せになりましょう。以上です。ありがとうございます。

「10周年に向けての行動計画」

三橋晶 会長

大星委員長ありがとうございました。大星委員長からお話があったと思いますが、この五カ年目標を達成するための行動計画ということでですね、私の年度ももう半年切っております。ただ、会長になられる方は新しい期が始まる時に活動計画。そういったものを立てる時ですね。年度年度で変わってくるのかなと思うんですが、私の方でこの計画として掲げさせたのは多分恐らくベースになってくる部分もあるのかなと思うんですが、1番、会員数55名こちらをですね、達成するにはやはりですね、オープン例会、私の年度の方でもですね開催させていただきました。我々の例会をですね。肌で感じていただきたいというのと、例会だけではロータリークラブの魅力っていうの伝えるのは大変難しいと思いますので、飲み会といったものですね、セッティングして開催していくというのがいいのかなというふうに思っております。今年度残り少ないんですがもう1回ぐらいですね、オープン例会ができたかなという風に考えております。

続きまして、2番、衛星クラブ創設、こちらがですね。やはり中長期になってくる部分もあるんですが、委員会を立ち上げてですね、飯塚パスト会長のように入脈のある方に委員長になっていただいております。2ヶ月に1回とか、そういったペースでですね、委員会を開催して、衛星クラブの設立をする時期ですとか、目的、どういった方をターゲットにするかっていうのをしっかりですね、委員会で準備していくというのがいいのかなと思っております。

3番目ですね。DEIを意識したクラブ作り。こちらがですね、私もそうなんですが、DEIについて家庭集会とかカウンセラー集会などで触れる期待を作っていくことというふうに思っております。なぜそのDEIが重要なんかということですね、しっかりそこで学んでいきたいなというふうに思っております。4番目ですね。RLIの受講率30%。国際ロータリーによって推奨されておまして、皆様の質の高い指導力を育成するコースが実施されておますので、これから三役になられる方、理事役員を筆頭に率先して受講していこうかなと思っております。

5番目、10周年記念行事の成功ですが、実行委員会を立ち上げるのは少し早いんですが、家庭集会やカウンセラー集会などを利用していただいて、10周年記念行事こういったことをやっていきたいかというのを少し触れる機会を増やしていきたいな思っております。

最後姉妹クラブの締結。こちら那覇南RC林直前会長とも、例会が始まる前にお話させていただいたん

ですが。那覇南さんはですね、姉妹クラブはまだ締結されてないってことだったんです。昔なんか姉妹クラブだったのを友好クラブに切り替えたっていうことで、最近は友好クラブを結ばれるクラブが多いということもお聞きしたので、姉妹クラブというだけに今こだわるんじゃないって、友好クラブといったところも、我々のクラブが今後も締結していくっていうのも、10周年の記念事業とかに向けて進めていくのもいいのかなというふうに思っています。我々のクラブにですね。ナット君、交換留学生に来ていただいているのも何かの縁だと思います。それと、我々の会員にはですね、タイが大好きな方が大変多いので、ナット君のお母さんも、タイのロータリアンだということも聞いておますので、記念事業の1つにこの姉妹クラブの締結というのをクラブの成長発展に向けて皆さんと触れる機会を作っていきたいなと思っております。以上が五カ年目標を達成するための行動計画でした。



■点鐘: 点鐘: 東京臨海西RC 三橋晶会長

